



二百十日が無事過ぎましたが、まだまだ台風シーズンですね。土器川では大きな災害は今のところありませんが、リバーキーパーズの皆さまは健やかに過ごしてでしょうか。8月号と言っておきながら重陽の節句は過ぎてしまいましたが、皆様は菊酒はお召しになりましたか？菊の花には、抗酸化作用や解毒作用、悪玉コレステロールの発生抑制の効果があるといわれています。そのため、江戸時代には、お刺身を食べる際、醤油に菊の花を散らして食あたりを予防していたそうです。現在でも、お刺身に菊が付いていることがありますので、ぜひ菊の花を散らしてお召しになってみてください。

今月号は、「功労者表彰受賞者のパネル」「魚類調査」「ドローン」についてお知らせいたします。

〇功労者表彰受賞者のパネルについて

「令和4年度 河川関係行政功労者表彰」を受賞された皆様のパネル(以下に一部抜粋して掲載)を香川河川国道事務所の玄関ロビーにて約1年間ほど掲示する予定です。

現在、全国的に新型コロナウイルス感染症の拡大が続いており、香川県でも過去最多を更新しております。新型コロナウイルス感染症の影響で外出を控えていらっしゃる方も、新型コロナウイルス感染症の感染が落ち着いているときにぜひ見に来てください。

受賞者のパネル (一部)



【河川関係功労】土器川中方橋7k/800～市町境11k/000

【河川関係功労】市町境～清濃大橋14k/800

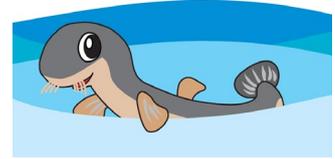
○魚類調査を実施しました！

8月4日(木)、5日(金)の両日、瀬切れ時の魚類生息状況の確認を目的に、土器川に生息する魚類の種類や生息数の調査を実施しました。土器川生物研究会の方々にも参加していただき、土器川本川(丸亀橋、祓川大橋や水辺の楽校)や支川(赤山川など)の8地点でタモ網、投げ網や潜水捕獲などの直接採捕を行いました。

採捕された33種のうち、在来種28種、外来種5種が確認されました。外来種には、コイ、ブルーギル、タイリクバラタナゴなどがあり、採捕数こそ少なかったですが、土器川やその支川に外来種が住み着いてしまっていることがわかりました。また、調査した8地点のほとんどで10種目以上の魚類が確認され、土器川およびその支川での生物多様性が確保できていることもわかりました。今後も様々な形で土器川の生態系を調査し、豊かな土器川を守っていけるよう管理していきます。



調査の様子



ドッキーくん

在来種



ギギ

外来種



タイリクバラタナゴ

僕はドッキーくんのモデルとなったといわれているよ



オオシマドジョウ



ヌマチチブ

○土器川で飛行するドローンについて

香川河川国道事務所では、土器川や河川周辺の様子や施設の経年変化をドローンを飛ばして観測しています。川の上空や水辺の楽校などの公園や河川敷の上空を飛行することがあります。

河川利用者の安全を確保しつつ、調査しておりますので、ご理解ご協力の程よろしく願います。



土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

